

令和5年度 県中教育事務所 社会教育の重点

復興に向けた地域力向上

【Ⅰ 地域づくり】

(1) 地域学校協働本部事業

- ① 復興に向けた学びを通じた協働のまちづくり支援事業

震災後の子どもたちを取り巻く環境の変化に対応するため地域ぐるみで支援を行うなど子どもたちを健やかに育むため学校と地域が相互に連携協力を進め「協働のまちづくり」を推進します。

② 地域学校協働活動補助事業

地域と学校の強固なパートナーシップを構築し、地域と学校が連携・協働する取組を推進します。

(2) 福島県地域学校協働本部

地域や学校のニーズ把握と、地域と学校が双方向で連携・協働するためのマッチング調整を推進し、地域学校協働活動の充実を図ります。

(3) 地域でつながる家庭教育応援事業

- ① 各地区の連合PTA等と連携し、家庭教育について親自身の学ぶ機会が充実するよう支援します。
- ② 家庭教育支援者の実践力を高めるための研修会を開催し、地域の家庭教育向上を図ります。
- ③ 家庭教育の推進に取り組む企業と連携し、地域の家庭教育を推進します。

(4) ふくしまの未来をひらく読書のカプロジェクト

子どもの読書活動を支援するボランティア等の人材育成や資質向上を図るとともに、学校・家庭・地域が連携して子どもの読書活動を推進します。

【Ⅱ 人づくり】

(5) ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業

- ① 子どもの豊かな心を育成するとともに、人と人との絆を深め、家庭や地域の教育力の向上を図ります。
- ② 県中独自の学校賞・奨励賞を設け、優れた取組の学校と個人を表彰します。

(6) チャレンジ！子どもがふみだす体験活動応援事業

充実した自然体験活動等を通して心身ともに健康で、豊かな人間性の育成を図るとともに、社会体験活動を通して新生ふくしまを担うたくましい子どもたちの育成を図ります。

- ① ふくしまキッズパワーアップ事業
- ② 「ふくしまの未来」へつなぐ体験応援事業
- ③ 心のケアが必要な子どもを対象とした自然体験事業

(7) 未来キッズ生き生き事業

原発事故後、屋外での運動機会が減少し、子どもたちをはじめ多くの県民の体力が低下している中、自然の家においてアスレチックをはじめとした運動プログラムを提供し体力向上や健康増進を図ります。

(8) 社会教育関係者の資質向上

社会教育に携わる職員や地域で活躍するボランティアや支援者等の資質向上を図る各種研修会、訪問等を開催します。

【市町村との連携】

- 市町村のニーズに迅速かつ的確に対応します。
- 県中域内の社会教育事業や市町村の取組等の情報を発信します。

【部局連携による事業】

「過疎・中山間地域振興事業(県中地方振興局) 地域発見・いきいき体験事業」